

参加学生募集!

第5回大倉山国際学生フォーラム横浜 2016 開催のお知らせ

横浜でハーバードの学生と国際交流をしよう!

毎年、横浜の大倉山記念館にて行われている「大倉山国際学生フォーラム」も今回で5回目の開催となります。
今年もハーバード大学の学生30名が日本に滞在しているこの機会に、国際交流に興味がある学生を募集いたします。
(尚、応募方法は大学ごとの申し込みとなります。選考方法等は各大学の窓口にお問い合わせください)



The 5th Okurayama International Student Forum Yokohama 2016

■日 程：2016年6月20日(月)
12時～18時30分

■会 場：横浜市大倉山記念館
〒222-0037 横浜市港北区大倉山 2-10-1

■タイトル：第5回大倉山国際学生フォーラム横浜 2016

■主 催：ハーバード大学・ライシャワー日本研究所
大倉陽子プロジェクトチーム

■共 催：横浜市、横浜日米協会

■後 援：駐日米国大使館

■基調講演：テオドル・C・ベスター氏 / 相羽高德氏

■参加学生：ハーバード大学 30 名 /

東京工業大学 10 名 / 横浜国立大学 10 名 / 慶應義塾大学 10 名
*募集予定

■同時開催：相羽高德作品展 *2階ギャラリー

■開催趣旨

近年、経済、文化、学術等あらゆる分野での国際交流・相互依存関係が深まりつつあります。そんな中「世界の中の日本」としてその役割がますます大きくなっていることは明白です。政府レベルでの国際協力や国際交流はもとより学生レベルでの交流も進められているようですが、まだまだその機会が少ないこうした国際化の潮流に呼応し、学生の国際感覚を養う場を継続的に提供する事をミッションと捉え、大倉陽子プロジェクトチームが中心となって国際学生フォーラムを開催しています。

■基調講演者

テオドル・C・ベスター氏 ハーバード大学ライシャワー記念社会文化人類学教授・ライシャワー日本研究所所長

東京を専門とする現代日本社会文化研究者として、都市文化、市場、食文化、水産業、ポップカルチャーなど幅広いテーマで研究、著作を行う。現在は和食のグローバル化に注目し、その世界各地での人気と、和食のユネスコ無形世界遺産登録をめぐる様々な状況についてリサーチを進めており、2015年春にはこのトピックでフルブライトシニアフェローシップを受ける。また、2016年秋の築地市場移転にともない、著書「Tsukiji: The Fish Market at the Center of the World」の第二版を執筆中。ライシャワー日本研究所所長として「2011年東日本大震災後デジタルアーカイブ」プロジェクトの構築、発展につとめる。



相羽高德氏 株式会社グラフィクスアンドデザインニング 代表取締役会長兼社長 / 株式会社東京妙案開発研究所 代表取締役社長

1994年「新横浜ラーメン博物館」と、すかいらーく「ガスト」という対照的なプロジェクトをほぼ同時期に成功させたことをきっかけに、空間プロデューサーとして注目を集める。以後、「箱根☆サン＝テグジュペリ 星の王子さまミュージアム」「NINJA AKASAKA / NEW YORK / KYOTO」NEXCO 東日本「寄居 星の王子さまPA」「羽生 PA 鬼平江戸処」など話題の施設をデザイン・プロデュース。空間プロデューサーとして、商業施設、テーマパーク、リゾートホテルのプランを数多く手掛ける。海外では、Bonsai アーティストとして有名になり、数々の賞を受賞。



■プログラム

12:00	受 付①	日本側学生受付開始 *受付後はホストとしてハーバード大学受付フォロー
12:20	受 付②	ハーバード大学受付開始 / 記念撮影 / 入場
13:00	開 会	主催者挨拶 / 主催者紹介 / 共催者挨拶 / 後援者挨拶 / オリエンテーション
13:30	基調講演①	テオドル・C・ベスター氏 【テーマ】「和食とは何か」
14:15	基調講演②	相羽高德氏 【テーマ】「感動空間」を作る発想力の秘密
15:00	休 憩	岸根囃子連パフォーマンス
15:20	学生間交流	学生交流アートワーク *白い扇子へのペインティング&交換会と折り紙手裏剣作り
16:20	休 憩	
16:30	会食交流会	
18:30	閉 会	

